

土葬に係る衛生上の問題

	問 題	内 容	備 考
1	土壌汚染 水質汚濁	<p>動物の死骸，枯れた植物，動物の排泄物等が土壌中の微生物により分解・酸化されると，硝酸性窒素や亜硝酸性窒素が生成され，地下水の汚染原因となる。</p> <p>人間を含む動物がこのような硝酸態窒素を大量に摂取すると，体内で亜硝酸態窒素に還元され，この亜硝酸が血中のヘモグロビンをメトヘモグロビンに酸化してメトヘモグロビン血症（血液の酸素運搬能力が失われ酸欠になる疾病）を引き起こす可能性がある。</p>	<p>メトヘモグロビンは，ヘモグロビンに配位されている二価の鉄イオンが三価になっているものである。メトヘモグロビンは酸素を運搬できないため，何らかの原因によりこれが体内に過剰になると，体の臓器が酸素欠乏状態に陥る。</p>
2	人畜共通 感染症	<p>土壌病とは，土壌中に存在する病原体が感染して発症する疾病の総称で，通常は病原性有芽胞性菌により汚染した土壌を介して発病する場合をいう。</p> <p>土壌病の代表的なものには炭疽と破傷風があり，この二つの病気は共に人獣共通感染症で，主に畜産の世界で大きな問題となるが，共に犬猫にも感染し病気を起こす。</p>	<p>国内での発症は少ない 炭疽：平成12年（牛2頭） 破傷風：年間10頭程度</p>